

2018年度事業報告書

2018年 4月 1日から 2019年 3月31日まで

1 事業の成果

- 講演会開催、当事者講師、当事者相談の実施によって障がい当事者が地域生活を見つめなおすことや自立生活を始めるきっかけ作りができた。講演会は障がい当事者だけではなく、多くの一般市民の参加もあり、このことにより障がい者への理解を社会により深めることができた。
- 昨年に引き続き今年度も障がい当事者の他に地域の方がボランティア活動に参加することが増え、障がいの有無に関係なく、各々が目的や目標をもって継続して通うことができた。幅広い交流を重ねたことで、他の地域活動にも意欲的に参加するきっかけにもなった。
- 昨年に引き続き、ヘルパー事業により地域で暮らす障がい者や、その家族の生活支援に取り組んだ。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

特定非営利活動法人札幌いちご会

事業名 (定款に記載した事業)	具体的な事業内容	(A) 当該事業の 実施日時 (B) 当該事業の 実施場所 (C) 従事者の 人数	(D) 受益対象者の 範囲 (E) 人数	事業費の 金額(単位 : 千円)
第5条(1) ②各種の講演会、講習会、研究会等の開催	<p>①講演会 講師 廣川麻子氏 NPO法人TA-net 理事長(東京都在住 聴覚障がい者) 内容 「音の無い世界でどう芸術文化を楽しむか」と題し、聞こえる人と聞こえない人が一緒に集まり、気軽に観劇等の文化を楽しめる、より良い形を模索し活動をしている廣川氏による講演、他に参加者からの質疑応答を受けた</p> <p>②講演会 講師 登り口倫子氏(社会福祉法人あむ 相談室ぽぽ相談員) 内容 「心はじけたアメリカ～当たり前前のガマンはもう必要ない～」と題し障がい当事者である講師が1ヶ月半、アメリカに滞在し、現地の福祉を学び、体験したことを講演、他に参加者からの質疑応答を受けた</p>	<p>(A)7月7日 (B)札幌市生涯学習センターちえりあ (C)5人</p> <p>(A)9月1日 (B)札幌市生涯学習センターちえりあ (C)5人</p>	<p>(D)障がい当事者、一般市民 (E)26人</p> <p>(D)障がい当事者、一般市民 (E)59人</p>	<p>5,141</p>

	<p>③講演会 講師 前田哲氏 映画監督・脚本家 内容 「映画『こんな夜更けにバナナかよ～愛しき実話～』はどのようにしてつくられたのか？」と題し前田監督が映画の原作本に出会ってから映画が完成するまでの話や、作品を通じて伝えなかった思いを講演。他に参加者からの質疑応答を受けた</p> <p>④講演会 講師 東俊裕氏 弁護士（熊本県在住 障がい当事者）被災地障害者センターくまもと事務局長 内容 「災害が起きたら私たちはどう生き抜くか」と題して、講師が熊本地震の直後、在宅被災者障害者支援センターを立ち上げなければならなかった、当時の様子や見えた課題などを講演。他に参加者からの質問を受けた</p> <p>⑤講師、アドバイザー派遣 障がい当事者講師派遣</p> <p>※各報告書をHPや「いちご通信」等に掲載発信</p>	<p>(A)11月11日 (B)札幌市内 (C)10人</p> <p>(A)11月17日 (B)札幌市内 (C)5人</p> <p>(A)6回 (B)札幌市内 (C)2人</p>	<p>(D)障がい当事者、一般市民 (E)207人</p> <p>(D)障がい当事者、一般市民 (E)90人</p> <p>(D)学校、団体、一般市民 (E)約300人</p>	
<p>第5条(1) ③障がい者の社会参加や自立促進のための障害者自立活動センター、サロン、サークル等の開催運営事業</p>	<p>①障がい者自立活動センター設置運営事業 障がい当事者（家族を含む。）からの相談支援（障害当事者相談員による相談）</p> <p>②「いちご通信」発行事業 ア定期発行 年4回 イ臨時増刊号の発行 （各種報告書等と兼ねる。）</p>	<p>(A)通年 (B)札幌市内 (C)1人</p> <p>(A) ア5,8,11,2月 イ12,1月 (C)延べ40人</p>	<p>(D)障がい当事者、当事者家族、障がい者施設事業者 (E)のべ25人</p> <p>(D)一般市民、障がい者 (E)延べ（発送） ア 4,512通 イ 28,104通</p>	<p>5,141</p>

第5条(1) ⑰ ボランティア活動の促進に関する事業	①障がい者ボランティアの受け入れ 随時 (中間的就労支援的活動) ア寄付を受けた書き損じ葉書や切手の仕分、分類等作業(単純作業)へ参加	(A) 通年 (B) 事務所 (C) 4人	(D) 精神障がい者等 (E) 延べ423人	
第5条(1) ⑱ その他目的を達成するために必要な事業	「重度障がい者に必要な在宅介護の在り方検討会」小山内理事長が委員として出席 札幌市において、重度の障がいのある方が地域で安心して暮らすことができるよう、重度障がい者の在宅介護のあり方を検討する目的であった事から本会から理事長が参画した。	(A) 6回 (B) 札幌市役所、わくわくホリデーホール会議室、教育文化会館 (C) 2人	(D) — (E) —	
第5条(1) ⑤ 障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律に基づく障害者福祉サービス事業	指定居宅介護事業所及び重度訪問介護事業の運営	(A) 通年 (B) 札幌市内 (C) 14人	(D) 居宅生活を送っている障害者 (E) 8人	27,002
第5条(1) ⑥ 障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律に基づく移動支援事業	指定事業所の運営	(A) 通年 (B) 札幌市内 (C) 14人	(D) 居宅生活を送っている障害者 (E) 8人	
第5条(1) ① ホームヘルパーの養成、介護スキル向上のための講座の開催	ヘルパーステーションいちご内部研修「記録の書き方研修会」の実施	(A) 7月 24, 26, 27日 (B) 札幌いちご会事務所 (C) 2人	(D) 登録ヘルパー (E) 8人	

(2) その他の事業

事業名 (定款に記載した事業)	具体的な事業内容	(A) 当該事業の実施日時 (B) 当該事業の実施場所 (C) 従事者の人数	事業費の金額(単位: 千円)
第5条(2) ① 物品切手の斡旋及び販売② 役務の提供	ア 物品販売事業 イ 切手等販売事業 ウ 葉書印刷事業	(A) 通年 (B) 当事務所及び販売先 (C) 3人	4,123

	特定非営利活動 に係る事業	その他の事業	
I 経常収益			
1 受取会費			
正会員受取会費	66,000		66,000
賛助会員受取会費	1,777,000		1,777,000
2 受取寄附金			0
受取寄附金	9,996,494		9,996,494
寄付物品	9,022,584		9,022,584
3 受取助成金等			0
受取助成金（国、他）	1,020,000		1,020,000
受取助成金（民間）	172,000		172,000
4 事業収益			0
切手等販売事業収益		4,287,797	4,287,797
ヘルパー派遣売上	24,754,362		24,754,362
5 その他収益			0
雑収益	13,900		13,900
有価証券分配金	36,500		36,500
受取利息	285		285
経常収益計	46,859,125	4,287,797	51,146,922
II 経常費用			
(1) 事業費			
役員報酬	2,700,000		2,700,000
給料手当	18,083,717	120,000	18,203,717
賞与	1,698,330		1,698,330
退職金	360,000		360,000
通勤手当	513,250		513,250
法定福利費	2,401,323		2,401,323
福利厚生費	83,938		83,938
接待交際費	27,303		27,303
会議費	7,781		7,781
旅費交通費	987,250		987,250
外注費	1,126,143		1,126,143
広告宣伝費	36,000		36,000
通信費	1,084,619		1,084,619
消耗品	132,802		132,802
事務用消耗品	55,168		55,168
水道光熱費	330,005		330,005
諸会費	90,237		90,237
支払手数料	1,613,871		1,613,871
車両費	145,604		145,604
地代家賃	1,701,000		1,701,000
賃借料	245,652		245,652
保険料	167,540		167,540
租税公課	5,630		5,630
減価償却費	789,193		789,193
研修研究開発費	139,816		139,816
燃料代	85,805	16,042	101,847
売上原価	2,033,144	3,986,969	6,020,113
ボランティア活動費	540,000		540,000
雑費	100,000		100,000
(2) 管理費			
役員報酬	900,000		900,000
給料手当	669,014		669,014
支払手数料	557,689		557,689
水道光熱費	110,006		110,006
地代家賃	567,000		567,000
経常費用計	40,088,830	4,123,011	44,211,841
当期経常増減額	6,770,295	164,786	6,935,081
III 経常外収益			
経常外収益計		0	0
IV 経常外費用			
特別損失（投資有価証券売却損）	1,846,939		1,846,939
経常外費用計			
経理区分振替額	164,786	△ 164,786	
税引前当期正味財産増減額	5,088,142	0	5,088,142
法人税 法人道市民税	70,000		70,000
当期正味財産増減額	5,018,142	0	5,018,142
前期繰越正味財産額	65,496,636	0	65,496,636
次期繰越正味財産額	70,514,778	0	70,514,778

2018年度 貸借対照表

2019年 3月31日現在

特定非営利活動法人札幌いちご会
(単位：円)

科目	金額	
I 資産の部		
1 流動資産		
現金預金	44,001,314	
未収入金	4,811,728	
商品	23,328	
前払費用	189,000	
預け金	217,257	
流動資産合計		49,242,627
2 固定資産		
(1) 有形固定資産		
建物	2	
車両	712,531	
工具器具備品	114,999	
有形固定資産計	827,532	
(2) 無形固定資産		
電話加入権	266,984	
無形固定資産計	266,984	
(3) 投資その他の資産		
投資有価証券	21,000,000	
敷金	720,000	
預託金	19,170	
保険積立金	1,500,000	
投資その他の資産計	23,239,170	
固定資産合計		24,333,686
資産合計		73,576,313
II 負債の部		
1 流動負債		
未払金	2,885,331	
未払法人税	70,000	
預り金	106,204	
流動負債合計		3,061,535
2 固定負債		
固定負債合計		
負債合計		3,061,535
III 正味財産の部		
前期繰越正味財産	65,496,636	
当期正味財産増減額	5,018,142	
正味財産合計		70,514,778
負債及び正味財産合計		73,576,313

2018年度 財産目録
2019年3月31日現在

特定非営利活動法人札幌いちご会
(単位：円)

科目	金額	
I 資産の部		
1 流動資産		
現金預金		
手元現金	28,423	
普通預金 ゆうちょ銀行	830,617	
普通預金 北洋銀行	9,516,021	
普通預金 北海道銀行	9,999,702	
普通預金 郵便振替	3,626,492	
普通預金 ろうきん	10,000,059	
定期預金 ゆうちょ銀行	10,000,000	
商品	23,328	
前払費用	189,000	
事業未収金	4,811,728	
預け金	217,257	
流動資産合計		49,242,627
2 固定資産		
(1) 有形固定資産		
建物	2	
車両運搬具	712,531	
工具器具備品	114,999	
有形固定資産計	827,532	
(2) 無形固定資産		
電話加入権	266,984	
無形固定資産計	266,984	
(3) 投資その他の資産		
投資有価証券	21,000,000	
敷金	720,000	
預託金	19,170	
保険積立金	1,500,000	
投資その他の資産計	23,239,170	
固定資産合計		24,333,686
資産合計		73,576,313
II 負債の部		
1 流動負債		
未払法人税	70,000	
管理費未払金	2,885,331	
所得税預り金	56,484	
道市民税預り金	49,720	
仮受金		
流動負債合計		3,061,535
2 固定負債		
長期借入金		
銀行借入金		
固定負債合計		
負債合計		3,061,535
正味財産		70,514,778